

アプライド・セラピューティクス

Japanese Journal of Applied Therapeutics

ISSN 1884-4278

第10回

日本アプライド・セラピューティクス(実践薬物治療)学会 学術大会

プログラム・抄録集



日本アプライド・セラピューティクス(実践薬物治療)学会
Japanese Society for Applied Therapeutics

Vol.11 Supplement August 2019

第10回

日本アプライド・セラピューティクス (実践薬物治療)学会学術大会

The 10th Annual Meeting of Japanese Society for Applied Therapeutics

プログラム・抄録集

今こそ求められる「医薬協業」

～新時代の実践薬物治療を目指して～

会 期 2019年9月7日(土)・8日(日)

会 場 大阪薬科大学

大会長 狭間 研至
(ファルメディコ株式会社 代表取締役社長)

目 次

▪ 開催にあたって	4
▪ 役員リスト・後援団体	5
▪ 参加者へのご案内	6
▪ 座長・演者へのご案内	9
▪ 交通案内	13
▪ 会場案内	14
▪ 日程表	16
▪ プログラム	21
▪ 抄 録	
大会長講演	31
基調講演	33
教育講演	35
シンポジウム	37
ワークショップ	61
一般演題（口頭）	68
一般演題（ポスター示説）	70
▪ 協賛団体・企業一覧	72
▪ 学術大会 開催一覧	73

開催にあたって

医療の問題を解決する「医薬協業型薬物治療管理」を目指して

今、日本の医療は大きな変革を迫られています。それは、高齢化の進展や医療技術の発展、革新的医薬品開発等によって、従来通りの社会保障制度のあり方では、世界に冠たる我が国の国民皆保険制度が堅持できないことに加え、急増する医療ニーズに急増しない医師で対応する事が求められる一方で、医師の働き方改革への対応も迫られる状況は、現状のシステムの延長上では解決できないことが明白だからだと思います。

私自身は、医師、薬局経営、病院運営での経験を通じて、医師と薬剤師は分業ではなく協業という概念のもとで連携し、患者の治療に当たるべきだと考えてきました。現場での経験と知識を総動員してプランを練って、実際に現場で試行錯誤を繰り返し、当初の課題や問題点を解決しつつ、これはシステムとして活用可能だということは、積極的に外部に発信し、仲間を集ってきました。そして、今、求められているのは、医療における多くの事柄を医師が行わなければならない制度を、情報共有・多職種協働の仕組みを稼働させることによって、少しずつでも変化させ、実績を積み重ねていくことだと考えています。

本学会では、2009年の設立以後、「医療を受ける者に対して安心、安全かつ良質な薬物治療を提供するために、薬物治療に関して、評価、研究、普及、教育などの活動を行う」ことを目的に、様々な活動を行ってきました。そして、このことは、凶らずも国民皆保険制度の堅持に向けたOTC医薬品の適正使用や、在宅医療への積極的な参画、さらには、薬学的知見に基づく指導を行うことで初めて可能になる医師と薬剤師の協働した薬物治療管理などを実践するとともに、医師から薬剤師へのタスクシフト・タスクシェアリングを可能にすることで、医師自身のワークライフバランスや長時間労働の改善に寄与することに直結することを見ると、本学会の先見性に、今さらながら驚嘆する次第です。

今回は、浅学非才の身であることを十二分に承知しつつも、頼まれごとは試されごとの精神で、第10回という節目の学術大会の大会長をお引き受けしました。1年あまりの準備期間を経て、盛りだくさん、かつ旬の内容に溢れたプログラムになったものと自負しております。

是非、この2日間が皆様方にとって実り多いものになりますようにお祈りしますとともに、より多くの学びと実践を獲得していただくためにも積極的にご討議にご参加いただければと願っております。

医薬協業の波を、大阪から！

どうぞ、みなさま宜しく申し上げます。

第10回日本アプライド・セラピューティクス(実践薬物治療)学会学術大会

大会長 狭間 研至

(ファルメディコ株式会社 代表取締役社長)

役員リスト・後援団体

- 大会長 狭間 研至 (ファルメデイコ株式会社 代表取締役社長)
- 組織委員 秋本 常久 (一般社団法人川西市薬剤師会)
安部 敏生 (医療法人医誠会 医誠会病院)
池見 泰明 (京都大学医学部附属病院)
尾上 雅英 (公益財団法人田附興風会 医学研究所 北野病院)
甲斐 絢子 (一般社団法人京都府薬剤師会)
角山 香織 (大阪薬科大学)
金田 仁孝 (深井ファミリー薬局)
川勝 一雄 (一般社団法人京都府薬剤師会)
楠本 正明 (京都薬科大学)
寺田 智祐 (滋賀医科大学医学部附属病院)
中川 由衣 (特定非営利活動法人 神戸アイライト協会)
西村 桂子 (立命館大学薬学部)
橋田 亨 (神戸市立医療センター中央市民病院)
藤垣 哲彦 (一般社団法人大阪府薬剤師会)
三浦 誠 (医療法人社団 洛和会音羽病院)
柚本アヤ子 (一般社団法人堺市薬剤師会)
- 後援 厚生労働省
公益社団法人日本薬剤師会、一般社団法人日本病院薬剤師会
一般社団法人大阪府薬剤師会、一般社団法人大阪府病院薬剤師会
一般社団法人滋賀県薬剤師会、一般社団法人滋賀県病院薬剤師会
一般社団法人和歌山県薬剤師会、一般社団法人和歌山県病院薬剤師会
一般社団法人京都府薬剤師会、一般社団法人兵庫県病院薬剤師会
一般社団法人高槻市薬剤師会

参加者へのご案内

1. 学術大会への参加について

(1) 参加受付

学術大会参加受付は、D棟1階 D101 講堂 ホワイエで行います。

9月7日（土） 9：00～17：00

9月8日（日） 9：00～14：00

(2) 事前登録

事前参加登録者には、事前に参加証（ネームカード）・抄録集を発送しております。当日は必ずご持参いただきますようお願いいたします。なお、参加当日に抄録集をお忘れになるなど抄録集が必要な方は、別途購入していただくこととなりますのでご注意ください。

(3) 当日登録

当日参加申込をされる方は、当日受付にて参加申込書に必要事項を記入して参加費をお支払の上、参加証（ネームカード）および抄録集をお受け取りください。

(4) 参加証

各会場へ入場の際は、所属・氏名を記入した参加証を参加受付に用意されたネームカードホルダーに入れ、良く見えるように装着してください。参加証を装着していない方の入場はお断りいたします。

●参加費一覧

		事前参加登録	当日参加登録
■学術大会	◆会員	7,000 円	9,000 円
	◆非会員	9,000 円	11,000 円
	◆学生	-	2,000 円
■懇親会	◆会員・非会員	3,500 円	5,000 円

※学生の方は、参加推薦書（大会ホームページからダウンロード）の事前申請で参加費が無料となります。

2. 学会入会

当日入会希望の方は、D棟1階 D101 講堂 ホワイエ「学会受付」でお手続きください。

3. 評議員会

9月7日（土） 11：50～12：50 D棟3階 D309 セミナー室にて開催いたします。

4. 総会およびワークショップ認定指導者への認定書授与

9月8日（日） 9：00～9：50 D棟1階 D101 講堂（第1会場）にて開催いたします。

5. 懇親会への参加について

(1) 懇親会は、9月7日（土） 18時30分より、「大学会館 食堂」で開催いたします。

お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

(2) 懇親会への当日参加をご希望の方は、「参加受付」までお越しください。

6. ワークショップ

ワークショップ1および3については、事前参加登録制となっております。キャンセル待ち・見学希望の方は、開始時間に直接会場でお尋ねください。

7. ランチョンセミナー

ランチョンセミナーは、入場整理券を配布します（なくなり次第、配布終了）。聴講される方は、入場整理券とお弁当を引き換えにご入場ください。

(1) 配布時間

ランチョンセミナー1 9月7日（土）9：00～

ランチョンセミナー2 9月8日（日）9：00～

(2) 配布場所

D棟1階 D101 講堂 ホワイエ「ランチョンセミナー整理券配布所」

8. 学術大会運営について

(1) 質疑のある場合

質疑、討論は必ず座長の指示に従い、所属・氏名を告げてから発言してください。

(2) 呼び出し

会場内での呼び出しは、原則として行いません。ただし、外部からの緊急連絡など必要と認められた場合は、各会場においてセッションの合間にアナウンスいたします。

(3) 撮影・録音

会場内での撮影・録音はご遠慮ください。

(4) 携帯電話等

講演会場内では、携帯電話等は電源を切るかマナーモードへの設定をお願いいたします。

(5) 服装

クールビズを推奨しております。ノーネクタイ・ノージャケットでお越しください。

9. その他

(1) 大会本部

D棟3階 D310 セミナー室に「大会本部」を設置いたします。

(2) クローク

D棟1階 学生ラウンジに設置のクロークをご利用ください。

(3) 駐車場

大学構内に50台駐車可能ですが、出来る限り公共交通機関をご利用ください。

※駐車場利用における事故、損害について、大学および大会は一切責任を負いません。

(4) 喫煙

施設・敷地内は全面禁煙となっております。

10. 認定シールの交付について

(1) 日本薬剤師研修センター研修受講シール（日本薬剤師研修センター）

1日目参加：3単位 2日目参加：3単位

日本薬剤師研修センター発行の研修受講シールの付与方法が変更になりました。付与を受けた方の氏名と薬剤師免許番号を本学術大会から日本薬剤師研修センターへ届け出ることになりま

したので、参加証の認定シール引換券にお名前と薬剤師免許番号の記入をお願いいたします。
薬剤師免許番号の記入がない場合は、認定シールを付与できませんのでご注意ください。

(2) 日病薬病院薬学認定薬剤師認定シール（日本病院薬剤師会）

1日目参加：4単位　2日目参加：2.5単位

交付場所 D棟1階 D101 講堂 ホワイエ「認定シール交付受付」

交付時間 9月7日（土）17：00～18：30

9月8日（日）14：00～15：45

※ (1) と (2) は重複取得が出来ません。

※ 研修受講シールは、当日分のみ交付いたします。

※ 再発行や当日分以外の交付はいたしません。

※ 申請忘れによる後日のお申し出には対応いたしかねますのでご了承ください。

座長・演者へのご案内

■ 座長の皆様へ

- ・担当セッション当日は、D棟1階 D101 講堂 ホワイエにある「座長・演者受付」に、セッション開始の30分前までにお越しいただき、受付を済ませてください。
- ・開始時間15分前までに、会場の「次座長席」でお待ちください。
- ・担当セッションは、予定時間内に終了いただけますようご配慮ください。

■ 演者の皆様へ

- ・担当セッション当日は、D棟1階 D101 講堂 ホワイエにある「座長・演者受付」に、セッション開始の30分前までにお越しいただき、受付を済ませてください。
- ・発表はご自身のPCをご持参ください。また、持参いただくPCは可能な限りWindows PCでお願いいたします。
- ・発表データは、Windows OS/PowerPoint 2007以降にて作成し、文字化けを防ぐため、必ず標準フォント（MS/MSPゴシック、MS/MSP明朝、Arial、Times New Roman、Centuryなど）にて作成してください。
解像度 XGA（1024×768）4：3のスライド投影が可能です。
- ・プロジェクターのモニター端子は、ミニDsub15ピンです。変換コネクタが必要な場合はご自身でお持ちください。なお、USBポート、IEEE1394ポートからの映像出力には対応しておりませんのでご注意ください。
- ・COI自己申告の方針に基づき利益相反に関するスライドを2枚目（表紙の次）に示してください。利益相反がない場合は様式1-B-1、利益相反がある場合は関連企業・団体名を明記して1-B-2のスライドを入れてください。

（様式1-B-1）利益相反規則に「該当しない」場合

第10回日本アプライド・セラピューティクス（実践薬物治療）学会学術大会

演題：○○○○・・・・・・・・・・

……………有効性・安全性の比較

所属：医療法人○○会 ○○病院 薬剤部

発表者：○○○○

本演題に関連して、筆頭著者に開示すべきCOIはありません。

(様式 1-B-2) 利益相反規則に「該当する」場合

第 10 回日本アプライド・セラピューティクス（実践薬物治療）学会学術大会

演題：○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・

……………有効性・安全性の比較

所属：医療法人○○会 ○○病院 薬剤部

発表者：○○○○

本演題発表に関連して、筆頭演者は 1 年以内に△△製薬、□□社、○○製薬から所属口座への委託研究費・奨学寄附金などの研究費、および個人的な講演謝礼を受けています。

- ・ 演者受付後、開始時間 15 分前までに、会場左前方の「次演者席」でお待ちください。その際、スクリーンセーバーや省電力設定は、事前に解除しておいてください。
- ・ 発表の順番が来ましたら、PC を持ってご登壇ください。会場係がお手伝いしますので、PC とプロジェクター端子とを接続してください。スライド操作はご自身で行ってください。
- ・ 発表が終わりましたら、PC を持ってご降壇ください。

■ 一般演題（口頭発表）の皆様へ

口頭発表は、1 演題につき持ち時間 10 分（発表 7 分、質疑応答 3 分）ですので、発表時間を厳守いただくようお願いいたします。

■ 一般演題（ポスター発表）の皆様へ

(1) 掲示場所 D 棟 1 階 学生ラウンジ

(2) 貼付、掲示、撤去時間

<貼付> 9 月 7 日（土）9：00～10：00

<掲示> 9 月 7 日（土）10：00～9 月 8 日（日）
15：30 ※ 2 日間掲示

<撤去> 9 月 8 日（日）15：30～16：00

※撤去時間後に掲示されているポスターは、大会事務局にて廃棄させていただきます。

(3) ポスター貼付

右図のとおり、パネルの左上部にポスター番号が掲示してあります。

該当番号のパネルの右上 20cm×100cmの部分に、演題名・所属と演者名（含む共同演者、発表者に○印）を記載したものを貼付してください。

発表内容は、パネル下部の縦 160cm×横 120cmに貼付してください（COI の開示を含む）。



貼付に際しては、会場に用意してある押しピンをご利用ください。

(4) ポスター示説

発表者は、下記の示説時間にリボンを付けて、ポスターの前にて質疑応答にご対応ください。

【ポスター示説時間】

9月7日（土）17：45～18：15

■ 一般演題 優秀演題賞について

口頭発表、ポスター発表を対象に選考委員による審査を行い、優秀演題賞（数題）を選考し、閉会式で表彰いたします。

受賞演題は9月8日（日）13時を目途に、受付付近に貼り出しますので、受賞された方は閉会式にご出席ください。